

様式第 2 号（第 9 条関係）

会議録

会議の名称	令和 6 年度第 1 回ふじみ野市上下水道審議会			
開催日時	令和 6 年 7 月 24 日（水） 開会時刻 午前 10 時 00 分 閉会時刻 午前 11 時 05 分			
開催場所	市役所本庁舎 5 階 大会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	原田 晴男	都市政策部長	山風呂 敏
	委員	藤谷 克己	事務局	北澤 豊
	委員	岸川 彌生	事務局	大塚 昌利
	委員	渋谷 正一	事務局	柳澤 貴史
	委員	穴田 義男	事務局	元井 幸彦
	委員	原 義人	事務局	羽鳥 一彦
	委員	石塚 晃司	事務局	島田 二郎
	委員	久保田 清	事務局	松岡 大
	委員	安田 孝子	事務局	相馬 悠紀
			事務局	宮原 紳悟
			事務局	館野 沙織
会議の議題	(1) 令和 5 年度ふじみ野市水道事業会計決算について (2) 令和 5 年度ふじみ野市下水道事業会計決算について (3) その他			
会議の公開又は非公開の別	公開・ 非公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0 人			
会議の内容	別紙 1 のとおり			
会議資料	・ 次第 ・ ふじみ野市上下水道審議会委員名簿 ・ ふじみ野市上下水道審議会条例 ・ ふじみ野市上下水道審議会傍聴要領 ・ 公営企業会計決算書及び決算関係書類 ・ 水道事業給水区域図 ・ 石綿管更新一括表 ・ 導・配水管延長 ・ 公共下水道事業計画図（汚水）及び（雨水）の図面 ・ 水道ビジョン・経営戦略について ・ 下水道事業経営戦略について ・ 水道週間パネル展結果報告について			

		・ 水道料金改定に関するチラシ
事務局		都市政策部 上下水道課
議事の確定	確定年月日	令和 6 年 8 月 1 日
	記名押印 又は署名	役職名 会長 原 田 晴 男 印 ※自署の場合は、押印不要です。

- 1 開会
- 2 委嘱状交付式
- 3 市長あいさつ
- 4 会長あいさつ

5 議題

【報告】

(1) 令和 5 年度ふじみ野市水道事業会計決算について

- 事務局から概要説明
- 質疑

・ 質問 1

昨今話題に良く上がっている PFOS/PFOA の件について。管理規則上、水質検査に関しては末端で行うこととされているが、ふじみ野市では水道栓で取水して水質検査を行っているのか、それとも浄水場内で取水して行っているのか。

・ 回答 1

浄水場の外にある井戸から取水した水について、水質検査を行っている。

・ 質問 2

埼玉県から受水している県水について、PFOS/PFOA が基準値を満たしていることについては確認しているのか。

・ 回答 2

ふじみ野市で給水している水については、約 7 割が県水であることから、県水の水質検査結果についても確認している。また、検査結果については、市のホームページからも確認できるようになっている。

・ 質問 3

県水についても、PFOS/PFOA は 1 リットル当たり 50 ナノグラム以下ということで良いか。

・ 回答 3

お見込みのとおり。

・ 質問 4

先日テレビ番組で、全国の水道水に関する特集が取り上げられていた。水道水のおいしさについてランキングが出ており、1 位が鳥取県、47 位が沖縄県とある中で、埼玉県は 44 位とのことだった。何十年も埼玉県に住んで

いる身としては少し不甲斐ないため、水の安全性も含め、水質のことについてアピールするなど、率先して住民たちに働きかけて欲しい。

また、PFOS/PFOA については福岡第 4 水源において 12ng/ℓ の濃度が出ていると把握している。日本での基準値である 50ng/ℓ に対しては低い水準であるが、アメリカやヨーロッパでは 4ng/ℓ、またはもっと低い基準を設けている国もある。そのような点も視野に入れて、引き続き「安全な水」の供給について尽力いただきたい。PFOS/PFOA だけでなく、最近はマイクロプラスチックやナノプラスチックも話題となっているが、ふじみ野市において、これらに関して水質検査項目を設けているのか？

・ 回答 4

水道水のおいしさに関する順位については、自然豊かな場所など、その地域特性によって「おいしい」と感じる人が多いのも事実かと思う。

東京都や埼玉県は主に荒川の水を浄水処理して水道水として供給しているが、東京都のほうが「おいしい」と感じる人が多いのは高度浄水処理を行っているかどうかの違いだと考えている。埼玉県においても、今後高度浄水処理施設を順次導入する予定と耳にしているため、住民の皆様には今よりもおいしい水が供給できるのではないかと期待している。

また、ナノプラスチックに関しては海洋汚染の意味合いが強いと認識しており、本市においては水質検査を実施していない。

(2) 令和 5 年度ふじみ野市下水道事業会計決算について

○事務局から概要説明

○質疑

・ 質問 1

水道事業・下水道事業問わず、市民の関心は料金に関することかと思う。今後の事業運営を鑑みると料金改定は必要なことと認識しているが、今後どのようなようになっていくのか。下水道事業は、決算書を見る限り剰余金が多くあるように感じるが、現行料金での財政の見通しについても確認をしたい。併せて、管路の計画的な更新、浄水場等水道施設の更新・改修、災害時に備えた資金の確保に関しても説明をお願いしたい。

・ 回答 1

まず料金改定について、水道料金は今年度 10 月からの改定を予定している。昨年度実施した財政シミュレーション上では、今回の料金改定により令和 35 年度までは黒字を維持できると見込んでおり、県水の受水単価の改定が令和 8 年 4 月に予定されているが、その分についても料金算定に含んでいるため、影響はないものと試算している。

下水道使用料については、流域下水道の負担金単価改定が見込まれているものの、財政シミュレーション上、収支黒字を維持できるとの結果であることから、現時点では使用料の改定は予定していない。下水道事業について剰余金が多くあると指摘があったが、下水道事業では現在市街化調整区域への

下水道管整備事業及び川崎調整池の築造事業に着手しており、それらの事業に多額な費用を要することから、現在は資金を留保している状況である。

次に、管路及び浄水場の改修・更新についてだが、管路については石綿管の更新は令和 7 年度に完了する予定である。その後は耐用年数を迎えている管路について、令和 5 年度に策定した管路更新計画に基づいて計画的に進めていく。浄水場の更新については、現在行っている福岡浄水場第 1 配水池の耐震工事が完了すると、耐震化事業については区切りがつくものと認識している。今後は老朽化施設の更新に移る計画であり、こちらについても更新計画を策定した上で計画的に進めていく。

最後に災害時に備えた資金の確保についてだが、平成 28 年の熊本地震における概算被害額を参考に、本市水道事業で最低限確保すべき資金水準について算定をしたところ、約 15 億円となった。内訳は、企業債の償還金約 2 億円、県水を受水するための費用約 6.5 億円、そして災害復旧に要する費用約 6.5 億円である。今年 1 月に能登半島において発生した地震が記憶に新しいが、発生から約半年経過した現在においても完全復旧には至っていないことから、このような事例も含め、引き続き必要資金の水準については試算を行っていく。

・ 質問 2

料金改定に伴う負担軽減支援策はあるのか。

・ 回答 2

水道料金については、使用した分をお支払いいただくことが原則となっていることから、料金改定に伴う負担軽減措置は予定していない。

・ 質問 3

水道事業の管路更新等について、石綿管の話があったが、下水道事業ではどのような種類の管を使用しているのか。管の種類によっては、繋ぎ目で水漏れが発生してしまうのではないか。

・ 回答 3

現在使用している管で最も多いのは VU(塩化ビニル管)であり、次いでヒューム管である。下水道管については、水道のように圧力をかけて水を送るものではなく自然流下であるため、水道のように地表に水が漏れ出てくることは原則無いものと考えている。

老朽化した管路の更新については、ストックマネジメント計画に基づき市内を 19 区画に分けた上で、優先度が高いと判断した区画から年間 20 km の点検調査を実施しているところである。現在 7 区画目まで調査を完了しているが、大きな異常は見つかっていない状況である。

(3) その他報告事項について

ア 水道事業及び下水道事業経営戦略について

○事務局から概要説明

○質疑

質問事項無し

イ 水道週間パネル展結果報告について

○事務局から概要説明

○質疑

・質問 1

水道週間に訪れた人数について、昨年度はアンケートを約 950 件回収できたのに今年は 408 件と報告があった。昨年よりもパネル展の実施期間が短かったとはいえ、少ないと感じる。水道週間の認知について、「知らなかった」と回答した人が 8 割を超える結果となっていることから、周知についてもう少し工夫ができないものか。

・回答 1

408 件というのはあくまでもアンケートの回収件数であり、パネル展に足を運んだがアンケートを書いていない人は含まれていないため、実際はこの件数より多いものと認識している。水道週間の周知については、市ホームページはもちろんのこと、市報を活用するなど方法を検討していく。

ウ 水道料金改定チラシについて

○事務局から概要説明

○質疑

質問事項無し

6 その他

次回審議会の日程について

7 閉会